

FTP を使用した 340 Aironet ブリッジのアップグレード

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[アップグレード手順](#)

[手順説明](#)

[代替アップグレード方式](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco 340 シリーズ イーサネット ブリッジおよび 340 シリーズ ワークグループ ブリッジで実行するファームウェアをアップグレードするために FTP を使用する方法について説明します。

前提条件

要件

アップグレードを行うために、ロードするイメージを置くため FTP サーバを必要とします。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報はイーサネットブリッジおよび 340 シリーズ ワークグループブリッジに Cisco 340 シリーズに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

アップグレード手順

Cisco 340 ブリッジをアップグレードするのに使用される 3 つのメソッドがおよび 340 ワークグループブリッジファームウェアあります。これらのメソッドは次のとおりです:

1. Xmodem
2. 巡回冗長検査 (CRC) Xmodem
3. FTP

最初の 2 つのメソッドにこれらの短所があります:

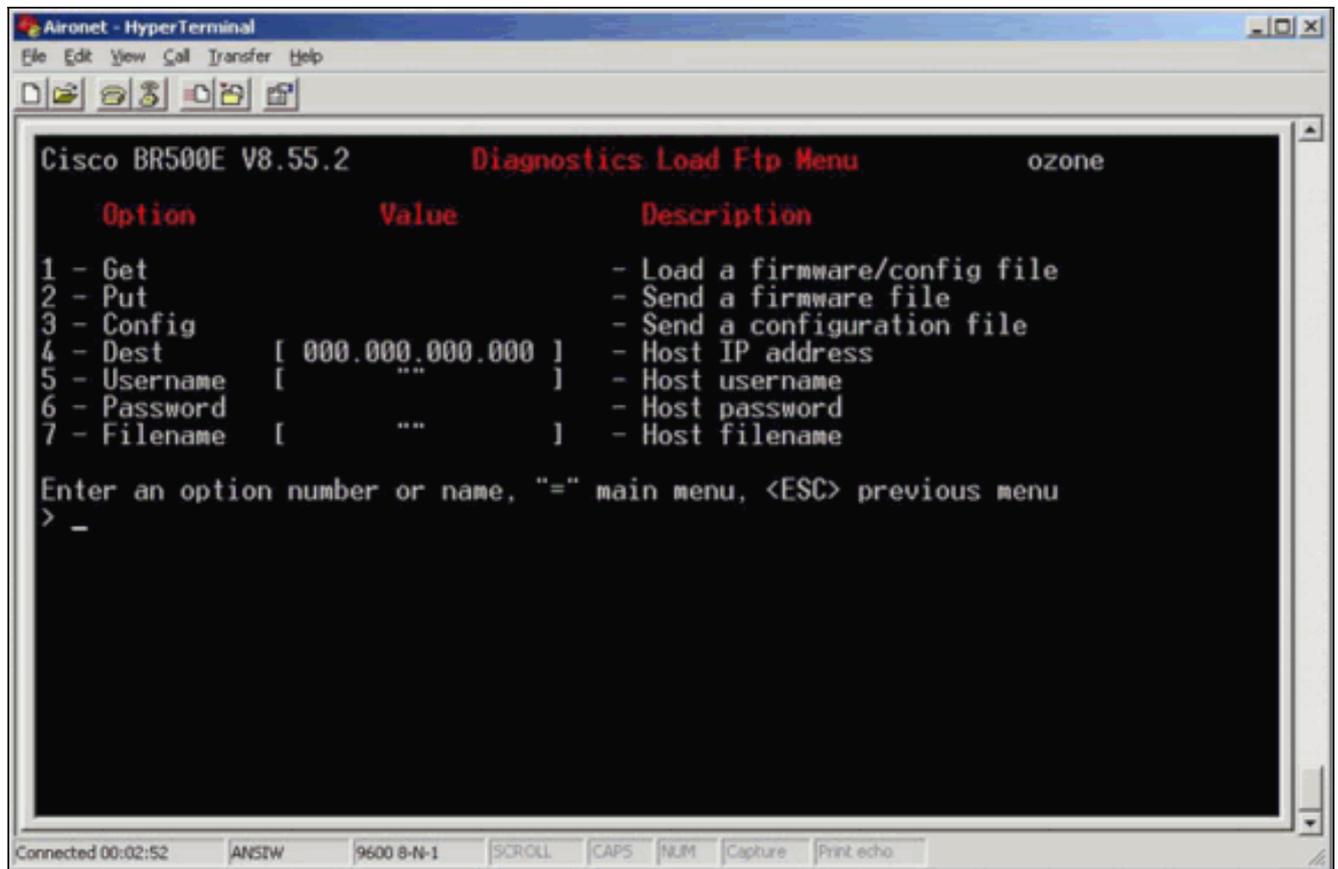
- 10 Mbps と LAN ポート上のネットワーク接続かブリッジの無線ポート上の 11 Mbps 接続を比較される Xmodem 上の速度が遅いのでイメージアップグレードを完了するために Xmodem が奪取する時間は余分です。
- これらのメソッドはブリッジのコンソールポートにアクセスを必要とします。従って、ユーザはリモートアップグレードを行うことができません。

これらの理由により、ブリッジのファームウェアをアップグレードするために一般的に推奨される方式は FTP によって Cisco 340 シリーズ行います。

手順説明

FTP によってアップグレードを行うためにこれらのステップを完了して下さい:

1. [シスコワイヤレスソフトウェアセンター](#)から望ましいファームウェアイメージをダウンロードして下さい。
2. ファイルに含まれているイメージを圧縮解除するために実行可能なファイルを (たとえば、**BR340v8652.exe**) 実行して下さい。
3. FTP サーバのディレクトリに圧縮解除されたイメージ (この例の **BR340V865_2.450**) をコピーして下さい。このプロシージャのこのイメージ以降を取得します。たとえば、UNIX ディレクトリでユーザディレクトリを、一般的に /home/ ユーザ名使用して下さい。
4. アップグレードしたい Cisco Aironet 340 ブリッジの IP アドレスに Telnet 接続を作して下さい。イメージを置いた FTP サーバに IP 接続があることを確かめて下さい。接続をチェックするためにこれらのステップを完了して下さい:メインメニューに行ってください。『5 - Diagnostics』を選択して下さい。『1 - Network』を選択して下さい。『3 - Ping』を選択して下さい。FTP サーバの **IP アドレス**を入力して下さい。
5. = メインメニューに戻るキー押して下さい。『5 - Diagnostics』を選択して下さい。『7 - Load』を選択して下さい。『3 - Ftp』を選択して下さい。Telnet ウィンドウはここに示されているように、現われます:



6. これらのパラメータを設定して下さい:FTP サーバの IP アドレスFTP サーバのユーザ名FTP サーバのパスワード (もし必要なら) FTP サーバで保存される新しいイメージ ファイルネーム 図 2 例では、パラメータは次のとおりです:FTP サーバの IP アドレスは 192.168.1.11 です。FTP ユーザ名は testuser です。新しいイメージ ファイルネームは BR340v865_2.450 です。これはダウンロードした拡張された実行可能モジュールです。注: FTP いくつかのサーバが大文字/小文字の区別があるのでイメージのファイル名で正しい大文字および小文字を使用することをお確かめて下さい。FTP 設定を行った後、このウィンドウは現われます: 図 2

```

Cisco BR500E V8.55.2           Diagnostics Load Ftp Menu           ozone

  Option          Value          Description
1 - Get          - Load a firmware/config file
2 - Put          - Send a firmware file
3 - Config       - Send a configuration file
4 - Dest [ 192.168.001.011 ] - Host IP address
5 - Username [ "testuser" ] - Host username
6 - Password    - Host password
7 - Filename [ "BR340v865_2.450" ] - Host filename

Enter an option number or name, "=" main menu, <ESC> previous menu
>

```

7. FTP転送を始めるために、1つ-メニューからの **Get** オプション選択して下さい。イメージは自動的にアップグレードされます (3) 図に示すように。新しいイメージのユニット読み込みは以前のコンフィギュレーションを保存し。図3

```

  Option          Value          Description
1 - Get          - Load a firmware/config file
2 - Put          - Send a firmware file
3 - Config       - Send a configuration file
4 - Dest [ 192.168.001.011 ] - Host IP address
5 - Username [ "testuser" ] - Host username
6 - Password    - Host password
7 - Filename [ "BR340v865_2.450" ] - Host filename

Enter an option number or name, "=" main menu, <ESC> previous menu
>
220          FTP Server Version 2.0
230 User logged in
200 Type set to I.
200 PORT command successful.
150 File status OK ; about to open data connection
226 Closing data connection; File transfer successful.
221 Service closing control connection
FTP: received 319182 bytes in 0:00:02; 155 Kbytes/s transfer rate
Hit any key to continue ...Programming the flash memory
Flashing the radio code
Decompressing the code
<

```

代替アップグレード方式

Cisco 340 シリーズ ブリッジにおけるもう一つの同じようなアップグレード方式は既にソフトウ

エアバージョンを実行し、既にフラッシュメモリで保存されるあっているユニットからのソフトウェアを配布することです。

これを実現させるために、これらの違いを用いる[ステップバイステップの説明](#)を、完了して下さい:

1. IP アドレスはアップデートしたいリモートブリッジの IP アドレスである必要があります。
2. ユーザ名を使用して下さい (フィールドを空白のままにしないで下さい)。
3. ファイル名を使用して下さい (フィールドを空白のままにしないで下さい)。
4. 1 の代り-メニューからの **Get オプション**は、**2 つを- Put オプション**使用します。

リモート Cisco Aironet 340 シリーズブリッジは新しいコード点滅し、それをすぐに実行し始めます。

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- [Cisco Aironet 340 シリーズ テクニカルノート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)